

結果計算旧システムでの対応について

1 コレオ・スピンについて

ChSp は旧システムでは存在しない。点数的には、BV、±ともに ChSq と同一なので、ChSq で代用する。その結果として、1つのプログラムに2つの ChSq が表示されることとなるが、その一方は ChSp である。採点結果の数値は ChSp として正しく評価された数値となっている。

2 オイラーについて

Eu と表記する。数值的には0点であり、採点結果の数値は正しいものとなる。

3 レベルのつくスピンについて

新シーズンのBVのリストでは、レベルのつくスピンの数値がおよそ20%大きくなっている。これについては、コミュニケーション2786(5/8更新版)を利用して正しい数値にする作業が膨大になるので、昨シーズンの数値をそのまま利用する。採点結果のレベルのつくスピンの得点を1.2倍すると、新シーズンの正しい値になる(四捨五入の影響で0.01の位が異なる可能性はある)

4 +REPの減点について

新シーズンから+REPの付いた要素はBVの70%ではなく80%となったが、レア・ケースだと思われるので、昨シーズンの数値をそのまま利用する。